

## 令和2年度 事業報告

### 1. 今年度の重点目標とその内容

#### (1) 園独自の取り組みを全職員が理解した上でそれぞれの業務を行なう。

今年度も初日（4月1日）の全職員を対象にした職員会議にて、運営規程・危機管理マニュアル・運営方針・保育方針を資料を基に学習し、全職員がそれらを常に意識して日々の業務を行なうよう共通理解した。

継続の職員は毎年聞いているが、初日に行なうことにより認識を新たにし、緊張感を持って業務に当たっている。保護者や見学者等の質問に対しても誰もが同じく答えられるようになった。新規職員には業務を通してその都度説明し、理解を深めるようにした。

#### (2) 保育園のあり方を理論と実践を通して常に追求する。

0歳児から5歳児までの「計画の連続性」においては、全体的な計画である「保育課程」を編成するとともに、各年齢の「年間指導計画」を照合し連続性を確認した。それを基本に「月の指導計画」を立案し、月1回の職員会議において反省をし、次月に繋げるようにした。「目の前の子どもにとって最善の指導計画」の重要性とそれが保育の質の向上と保育者の資質の向上に繋がることの認識が持てるようになった。次年度も職員同士の緊密な連携のもと意識的に進めていきたい。

園内研修は全職員で話し合いテーマを設定し、研修委員を中心に月1回行った。優先順位を考えながら計画的に進めた。一つ一つの事例を真剣に話し合うことにより意欲も高まり、日々の保育に役立てられるようになった。次年度も継続させたい。

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、園外の研修には参加できなかった。子育て支援課から、年齢別のアンケート形式での研修が実施された。

次年度は、研修の形式も変わってると思うが、出来るだけ参加し保育者の自主性を尊重し、研修を通して意欲を高めたい。

#### (3) 地域の子育ての拠点として、園の人的・物的財産を惜しみなく社会への貢献に役立てる。

年度初めに「子育て支援」の重要性と「育児の拠点としての保育園」の役割を全職員が再確認した。支援室に来た親子に対して、全職員が在園児と同じように受け入れる体制は確立している。

最近では「ロコミ」の他に「ネットで見た」という来園者が増えた。今後とも来園して良かったと思える支援を通して、子育て世代の親の利用が増えてくれればと思っている。

#### (4) 年間の予算管理を計画的に行ない、無駄を省くようにする。

光熱水費、消耗品費等の予算額を提示し、前年度と比較しながら無駄は極力省くことを意識化したので、使っていない部屋の消灯等、習慣づいた。

園児による折り紙、セロテープ等の無駄使いも無くなり、物を大切にしている気持ちも根づいてきた。描画や制作の欲求を満たすため画用紙の他に、不要なカレンダーや裏面が白い広告紙、段ボール箱、牛乳パック、ラップの芯等も沢山集めて自由に使わせている。

それが描画や制作の材料になったりし、大人が想像できない物が完成し驚かされることもある。次年度も不要な支出の削減に努めたい。

### 2. 目標をどのように達成するか（年間計画）

上記の報告の通り（1）（2）（3）（4）とも計画に基づいて行なった。

### 3. 施設運営

#### (1) 児童の処遇

##### ①クラス編成表 令和2年度. 3

クラス名	年齢	園児数	保育士数	備考
たんぽぽ	0歳	8	3	
すみれ	1歳	10	2	
ちゅうりっぷ	2歳	12	2	
ひまわり	3,4,5歳	19	2	
ばら	3,4,5歳	19	1	
びよびよルーム			3	
フリー			1	
合計		68	14	

##### 令和2年度 月別児童数（年齢別）

月 \ 年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4月	2	10	11	11	12	13	59
5月	2	10	11	12	12	13	60
6月	3	10	12	12	13	13	63
7月	5	10	12	13	13	13	66
8月	5	10	12	13	13	13	66
9月	5	10	12	13	13	13	66
10月	6	10	12	12	13	13	66
11月	8	10	12	12	13	13	68
12月	8	10	12	12	13	13	68
1月	8	10	12	12	13	13	68
2月	8	10	12	12	13	13	68
3月	8	10	12	12	13	13	68
4月	6(6)	10(2)	11(1)	12(1)	8	13	60(10)

( ) は新入園児

##### ②健康管理

項目	対象	回数	実施月	項目	対象	回数	実施月
健康診断	全園児	年2回	8/19	身体測定	全園児	月1回	毎月
			2/10				
歯科検診	2歳以上	年1回	10/29	尿検査	3,4,5歳	年1回	10/5

##### ③保育

各年齢の年間目標を基に年間計画を立案し、それを月の「ねらい」におろして月の指導計画を立案し実践・反省・評価・修正・実践を繰り返しながら保育を進めた。

実施した行事

No.	年月日	内 容	備 考
1	R2.4.1	進級・入園のつどい	
2	R2.4.10	マチコミメール登録	対象 全職員・全保護者
3	R2.4.16	臨時休園のお知らせ	//
4	R2.4.17	特別保育申立書	休園中に保育が必要な児童（18名）
5	R2.4.20～ 5.31	保育園臨時休園	職員は3交代で出勤する （土曜日出勤 A・B・C）
6	R2.6.3	監事監査書類届ける	関岡氏、芦川氏、小林氏
7	//	内部監査	伊藤理事長、大塚さん、人見先生
8	R2.6.10	ジャガイモ堀	収穫 30 kg
9	R2.6.15	さつま芋植え	芋苗 80本
10	R2.6.16	給食展示デジタルフォトフ レーム開始	
	R2.8.1	害虫駆除	17:30～18:30
11	R2.8.3	ぴよぴよルーム利用停止	子育て支援課より利用停止の指示あり
12	R2.8.19	内科健診	13:00～13:30（未受診者9名）
13	R2.8.20～ 8.9.2	敬短実習生実習に入る	2年生 3名
14	R2.9.3	内科検診未受診者受診	9名
15	R2.9.8	敬短（短大学校案内）パンフ レット	年長児 10名（2名欠席） 10:00～11:30
16	R2.9.14	巡回相談（支援課より）	10:00～1200
17	R2.9.16	内部監査	伊藤理事長、大塚さん、人見先生
18	R2.9.17	監事監査	
19	R2.9.18	理事会資料郵送する	
	R2.9.25～ 10.9	敬短実習生実習に入る	2年生 1名
	R2.9.29	消防用設備点検	14:30～15:30
	R2.11.4	さつまいも掘り	収穫量 70個
17	R2.11.10	歩き遠足	敬短の築山で昼食をとる
18	R2.11.11	職員健康診断	13名（レントゲンのみ5名）
19	R2.11.20	敬短生活科授業で来園	1-F 13名
20	R2.11.26 ～12.10	新型コロナウイルス感染症 が発生し休園となる	休園は12.9までだが、消毒等の受け 入れ準備のため11日から再開となる
21	R2.11.26	職員PCR検査開始 （全職員、全児童）	北総病院、東邦大学病院等
22	R2.12.10	食事用パーテーション設置	児童用
23	R3.2.9	歯科健診	未受診者5名
24	R3.2.15 ～3.1	敬短実習生実習に入る	2年生 1名
	R2.2.25	新入園児説明会	1歳児（1名）。2歳児（1名）

		ジャガイモの苗植え付ける	
	R3.3.1	新入園児説明会	0歳児（2名）
25		食事用パーテーション設置	職員用
	R2.3.2	新入説明会	0歳児（1名）
26	R3.3.3	ひなまつりの集い	
	R3.3.5	新入園児説明会	0歳児（3名）1歳児（1名）3歳児（1名）
	R3.3.6	害虫駆除	17:30～18:30
	R3.3.16	消防用設備点検	14:30～15:30
27	R3.3.23	嘱託医報酬届ける	伊藤クリニック、山王歯科
28	R3.3.24	第8回 卒園式	卒園児 13名
29	R3.3.30	新クラス・担任発表	
30	R3.3.31	新クラス移動 おわかれかい	密になるので各クラスで行う

④栄養管理

計画に基づいて実施した。

⑤安全管理

計画に基づいて実施した。

⑥食育計画

計画に基づいて実施した。

(2) 職員の処遇

①職員の構成 R2.4.1

職 種	人数	職 種	人数
園 長	1	栄養士	2
主任保育士	1	調理員	3
保育士	18	事務長	1
保育士補助	4	事務員	1
看護師	1	嘱託医	2

計34名

②健康管理

- ・職員健康診断…全員実施
- ・腸内細菌検査…実施

③各種会議

- ・計画通りに実施した。

(3) 研修

- ・研修計画通りに実施した。

#### 4. 施設管理

##### (1) 施設設備

- ①園舎…月 1 回点検を実施し修繕をした。
- ② 園庭・固定遊具・倉庫…毎日点検を実施し、危険箇所は直ぐに修繕した。

##### (2) 災害対策

- ①避難訓練…月 1 回実施した。
- ②防火設備の点検委託…計画通り実施した。
- ③非常食の備蓄…防災訓練に非常食をおやつに出し、子どもの反応を見た。  
味もよくなったせいか、よく食べていた。

#### 5. 地域との連携

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、地域との連携も行わなかった。  
新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、また、昨年同様、実践していきたい。

#### 6. 子育て支援活動への取り組み

##### (1) 子育て支援

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、保育園自体が休園になった事もあったが、園が再開すると同時に密にならないように利用組数を限定した。(午前・午後 各 3 組ずつの予約制とした。)

〔月別利用表〕

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開設日数	20	19	21	22	21	20	21	20	21	19	16	0	220
利用組数	14	23	21	25	59	25	38	32	47	27	22	0	333
利用人数	34	59	53	64	137	61	88	62	101	56	47	0	762
育児相談件数	5	16	26	20	32	24	14	25	13	28-	11	0	214

##### (2) 小・中・高・短大との連携

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、小・中・高との交流は行わなかった。短大の実習生は少人数で受け入れた。

##### (3) 子育てサークル支援

育児サークル等への保育士派遣は需要がなかった。子育て支援事業が整備され、それによって需要を満たしているのかもしれない。

PRは今後も続けていきたい。